

加古川労音創立 40 周年記念【12・1 月例会】

新井俊稀うたの世界 コンサート



新井 俊稀

プログラム

第1部 ◆新井俊稀ソロ

- ドイツ歌曲より
 - ・のぼら
 - ・ます
 - ・魔王
- 日本歌曲より
 - ・からたちの花
 - ・この道
 - ・九十九里浜
- 愛唱歌より
 - ・花の街
 - ・赤い靴
 - ・愛燦燦



ピアノ伴奏
安達 萌

第2部 ◆河岸 毅 ピアノソロ

- ・ハンガリー狂詩曲 第6番 変二長調 リスト作曲
- ・チャイコフスキーの「花のワルツ」によるパラフレーズ
グレインジャー作曲
- ◆貝塚有香ソロ
 - ・夢のあとに フォーレ
 - ・セギディリヤ「カルメン」より ビゼー
- ◆新井俊稀&貝塚有香
 - ・Nella Fantasia
- ◆合唱曲
 - ・落葉松
 - ・群青
 - ・見上げてごらん夜の星を

合唱指揮：新井俊稀 ピアノ伴奏：河岸 毅
合唱：新井俊稀と歌おう合唱団



ゲスト：メゾソプラノ
貝塚有香



ピアノ：河岸 毅

2019年

1 月 19 日(土)

午後 2 時開演 (午後 1 時30分開場)

会場：加古川市民会館小ホール (全席自由席)

* お車は「カーパークつつじ」(有料)へ停めて下さい

- ◆会費 (会員制のコンサートです。事前のお申込必要)
 - ・会 員 : 会員券を持参下さい
 - ・一回会員 : 大人 3,000 円 高校生以下 2,000 円
(2ヶ月分の会費となります)
 - *月会費 大人 1,500 円 高校生以下 1,000 円
(入会金免除例会)
 - *未就学児の方は入場出来ません。

後援／加古川音楽家協会・加古川市合唱連盟・加古川市青少年団体連絡協議会

お申込み・お問合せは

加古川労音

Tel 079(423)9640

Fax 079(423)9656

〒675-0017 加古川市野口町良野 1781

Eメール ka_rouon@maia.eonet.ne.jp

随時、会員募集中!

ぜひ、会員になりませんか! 月々1,500
円の会費だけで、例会(コンサート)に
参加出来ます。月会費以外は要りません。

出演者プロフィール

合唱指導・指揮

テノール：新井俊稀（あらい しゅんき）



大阪音楽大学音楽学部声楽専攻を卒業後、ドイツ・ベルリンで2年間の研鑽を経て、オランダ・スウェーリンク音楽院声楽専攻を卒業。ヨーロッパ滞在中はオランダ・バツハ協会合唱団の専属合唱団としてヨーロッパ各地で演奏活動に参加。帰国後、音楽生涯学習の振興及び社会教育の推進に尽力。いずみホールや兵庫県立芸術文化センター等、関西の主なホールでデビューリサイタルを果たし、テレビやラジオ番組のレギュラー出演の他、数多くのソロリサイタルやコンサートで活躍。レパートリーはクラシックをはじめ、日本の叙情歌、ジャズ、その他幅広いジャンルを歌いこなす。

現在、日本テレマン協会ソリスト・テレマン室内合唱団コンダクター。バロック声楽をマックス・ファン・エグモンド、ハワード・クルーク、歌曲声楽をピア・マック、ウド・ライネマン、張文乃、八木宣好、合唱指揮をヨス・ファン・フェルトホーフェン、ヨス・フェルムント、音楽解釈を延原武春、ジャズ・ボーカルを古谷 充に師事。現在では声楽家以外に、アレクサンダー・テクニークに基づいたボイストレーニング講師、グラフィック・デザイナーとしても活動中。デザインは小山禎朋に師事。

メソソプラノ：貝塚有香（かいづか ゆか）



大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。開発しおり、桂斗伎子、湯浅富士郎、向井順子の各氏に師事。

大学推薦姫路新人演奏会、高砂音楽家協会発足記念演奏会、オペレッタ「白雪姫」、新説「竹取物語」、「ヘンゼルとグレーテル」等、各種演奏会に多数出演。また、合唱分野では、指揮者及びボイストレーナーとしても積極的に活動している。高砂音楽家協会会員、加古川音楽家協会会員。ムーシケー・タカサゴ所属。

加古川第九のソリストとして、12回出演。

ピアノ：河岸 毅（かわぎし つよし）



巨匠イェルク・デームス推薦により1999年から7年間ウィーンに留学、同時にウィーン市立音楽院に入学。渡欧直後、ザルツブルグのミラベル宮殿にてイェルク・デームスとジョイントで演奏する。その後ウィーン等でソロリサイタル、オーケストラと共演（ラフマニノフのピアノ協奏曲第3番、チャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番）、アラバスクホール新人演奏会での招待演奏、ラ・フォル・ジュルネびわ湖イベントコンサートなど数々の演奏会に出演する。これまでに、故井上久栄、イェルク・デームス、ドリス・アダム、ワード・シュニーベルガーの各氏に師事。加古川音楽家協会、高砂音楽家協会会員。

2008年より加古川第九合唱団のピアニストとしても活躍。

ピアノ伴奏：安達 萌（あだち もえ）



兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、大阪教育大学教育学部教養学科芸術専攻音楽コース卒業、同大学院修士課程芸術文化専攻修了。第23回和歌山音楽コンクール第1位、併せて和歌山市長賞受賞。第4回ベートンピアノコンクール全国大会第1位。第15回高槻音楽コンクール奨励賞。第31回アゼリア推薦新人演奏会奨励賞。第23回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。兵庫県立美術館、兵庫県立芸術文化センター小ホールにて、リサイタル開催。京都フランス音楽アカデミーにて、ピエール・レアク氏のマスタークラス修了。これまでに林敦子、佐藤价子、三森尚子、志賀美津夫の各氏に師事。現在、(株)アマービレ楽器ピアノ科特別講師、アマービレフィルハーモニー管弦楽団専属ピアニスト、関西現代音楽交流協会会員、Ensemble XiiTa、阪神古楽倶楽部ピアニスト。